■アンケートのご協力について

下石神井地区では、防災性の向上を目指した取組を進めています。今後のまちづくりに活かしていくため、地域の皆さまのご意見をお聞かせください。
アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは二次元コードをチェック

アンケート：約３～５分

■防災まちづくりキャラバンを開催します！



【お問い合わせ先】
練馬区　都市整備部　防災まちづくり課　防災まちづくり担当係
〒176-8501　練馬区豊玉北６丁目12番１号（本庁舎15階）
電話：03-5984-1303　Email：BOUMACHI01@city.nerima.tokyo.jp

「防災まちづくり事業」
のホームページはこちら

防災まちづくりニュース

第13号
下石神井地区版
令和8年
（2026年）
11月発行

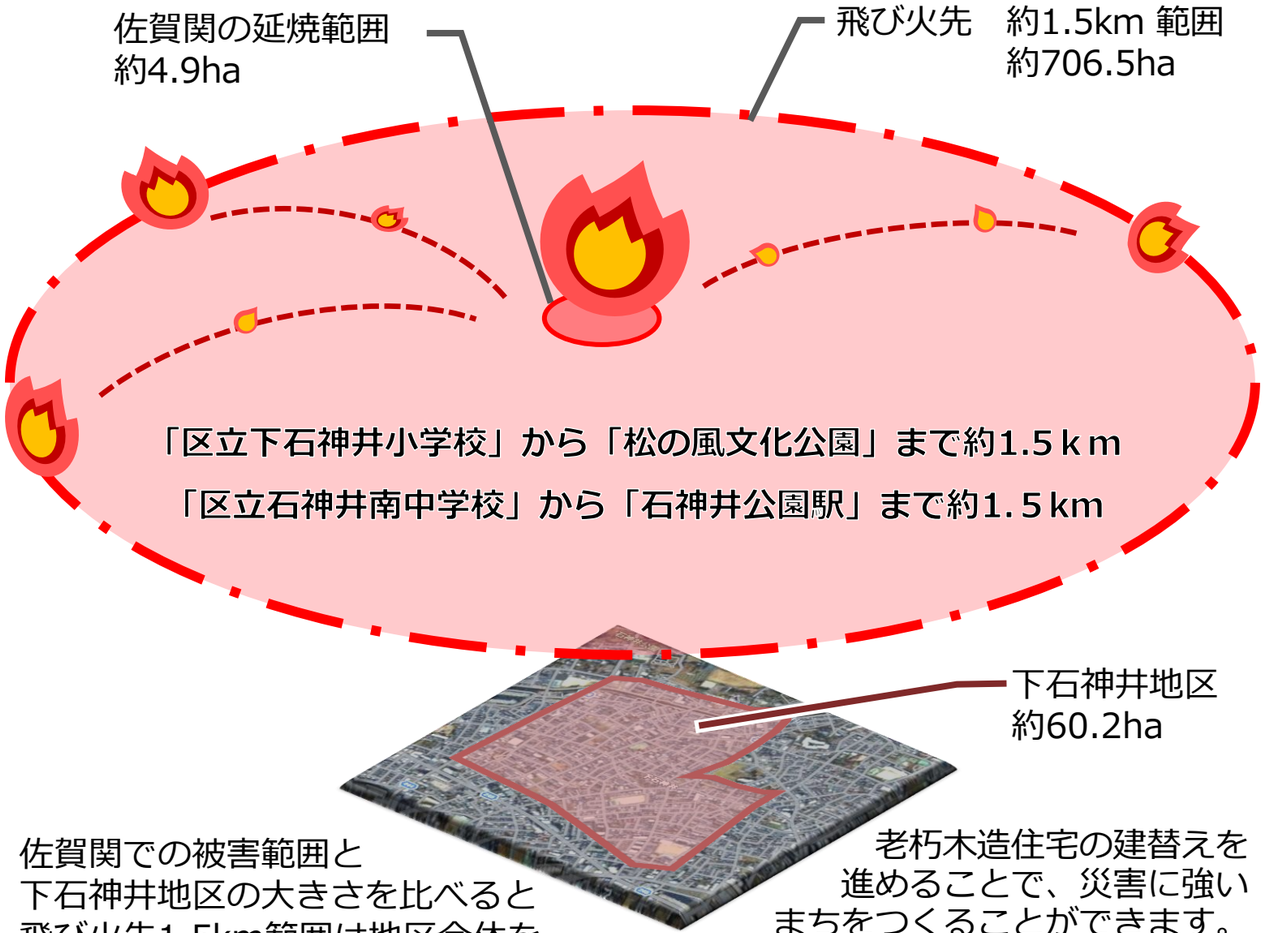


昨年11月18日、大分市大字佐賀関地内で大規模火災が発生しました。

火災が発生した場所は、**空き家の多い地域であり、古い建物（昭和46年以前）への焼損も多くみられました。**延焼範囲は約4.9haに及び、1.5kmほど離れた島への飛び火を伴い、急激に延焼拡大する火災となり、196棟に被害が出ました。

※画像は「令和７年11月18日に大分県大分市において発生した火災の概要及び消防庁長官による火災調査の速報」（総務省消防庁）（https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-186/01/shiryou1.pdf）の一部を抜粋、加工して作成

空き家と古い建物の延焼リスク

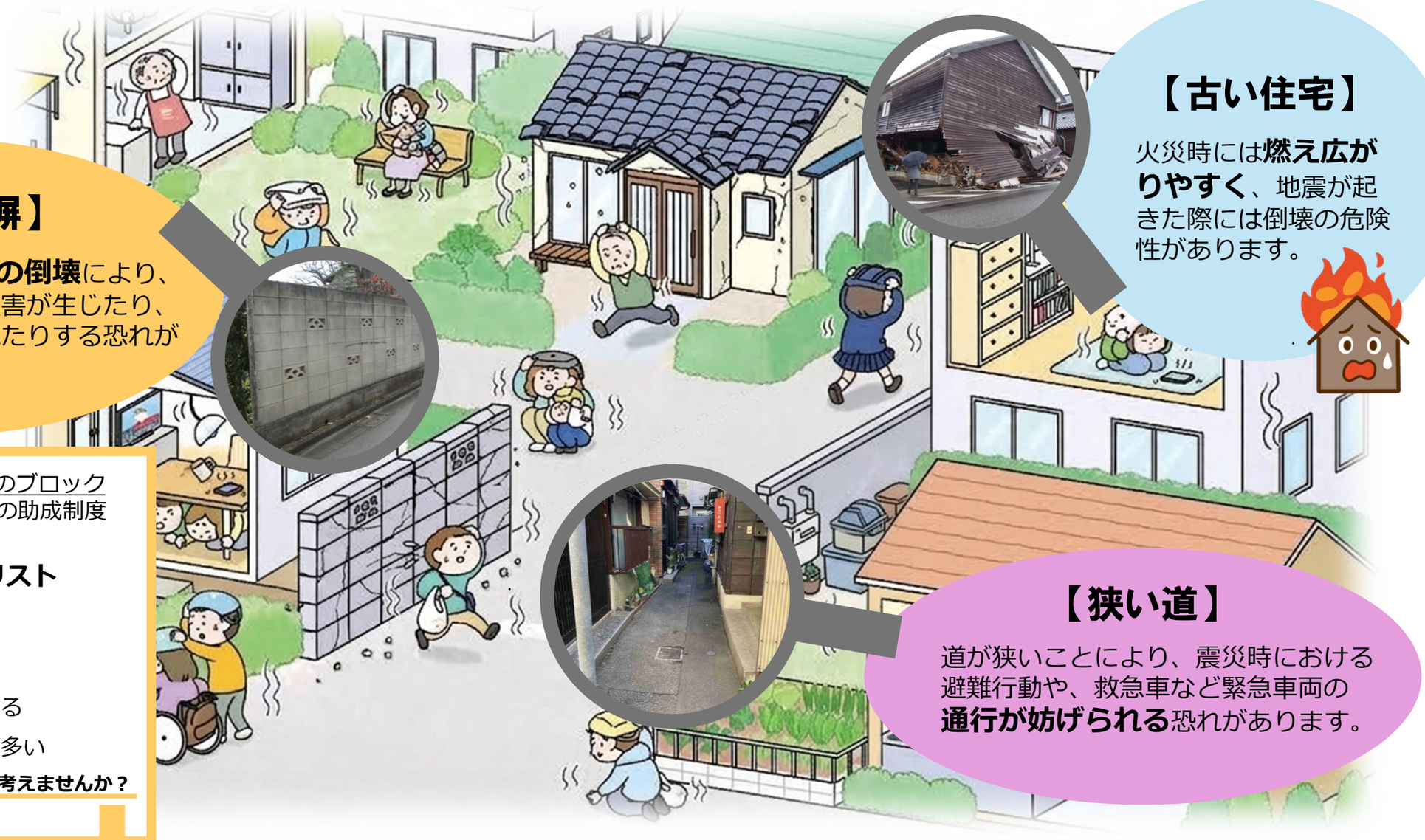


佐賀関での被害範囲と
下石神井地区の大きさを比べると
飛び火先1.5km範囲は地区全体を
すっぽりと覆ってしまうほどです。

老朽木造住宅の建替えを
進めることで、災害に強い
まちをつくることができます。

中面に各種助成制度のご案内

まちの危険をさがそう



【ブロック塀】



ブロック塀等の倒壊により、人的・物的な被害が生じたり、避難路が塞がれたりする恐れがあります。

【古い住宅】

火災時には**燃え広がりやすく**、地震が起きた際には倒壊の危険性があります。

【狭い道】

道が狭いことにより、震災時における避難行動や、救急車など緊急車両の**通行が妨げられる**恐れがあります。

道路に面する高さ**80cm以上**のブロック塀等を対象に、撤去する場合の助成制度があります。

ブロック塀チェックリスト

- ☐ ぐらつきがある
- ☐ 傾いている
- ☐ 亀裂・損傷等がある
- ☐ 透かしブロックが多い

チェックが1つでも付いた方は撤去を考えませんか？

各種助成制度のご案内

3つの助成

防災まちづくり事業を実施する地区では、助成制度を拡充するなど、集中的に地域の防災性向上に取り組んでいます。
詳しくは赤いチラシへ！

① 危険なブロック塀等の撤去費用を助成します！

倒壊による被害や災害時に道路閉そくを防止するため、ブロック塀等の撤去費用を助成します。特に**閉そく防止路線**では通常よりも増額した助成金を交付します。

→ こちらから確認

練馬区　ブロック塀等撤去費用助成について

② 古い住宅の建替え等の費用を助成します！

昭和56年５月以前に新築工事に着手した住宅（旧耐震住宅）の建替え、解体および耐震改修の費用を助成します。

→ 助成の詳細はこちらから確認

練馬区　住宅の耐震改修工事等の助成

③ 狭あい道路の解消を支援します！

災害時の避難や緊急車両の通行を円滑にするため、狭あい道路（幅員４m未満）を拡幅するための費用を助成します。
特に、**狭あい拡幅促進路線**沿道では、道路（公道）の拡幅を促進するため、土地の寄付に対して奨励金を交付します。

→ こちらから確認

練馬区　狭あい道路の解消について